

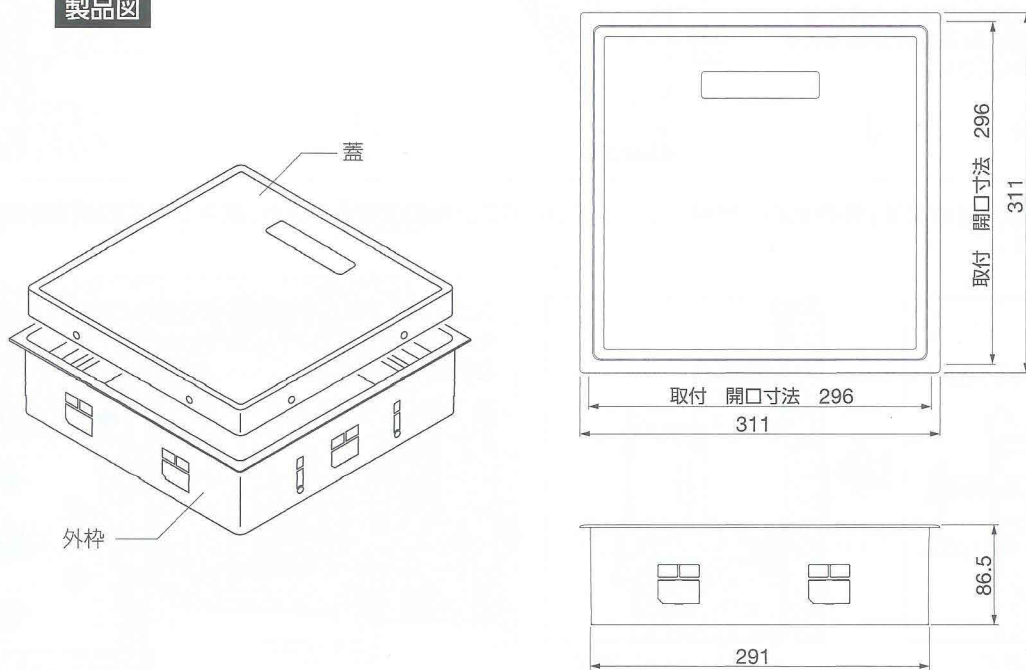
高気密型床下点検口 300×300タイプ

SPF-R3030F12

施工説明書

この度は高気密型床下点検口をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
正しく施工していただくため、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、
この施工説明書をよくお読みいただき、施工してください。

製品図



施工の前に

⚠ 注意



●樹脂製ですので、火気の使用や溶剤の使用に注意してください。

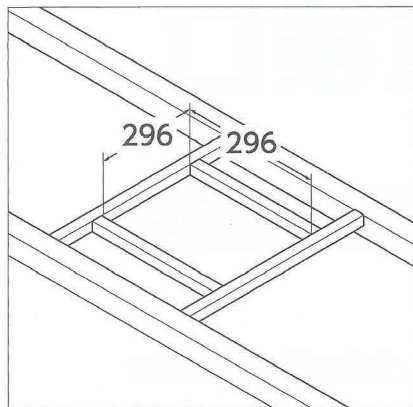


●気密住宅の場合は、防湿・気密層が切れないようにしてください。

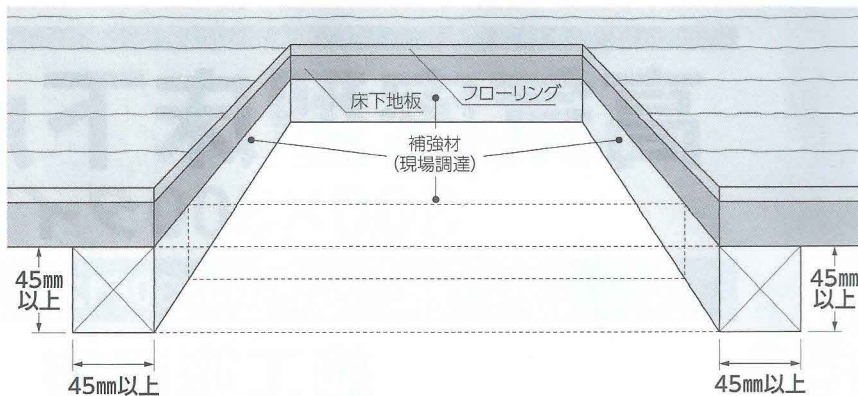
※記載事項を基に施工寸法に誤りがないようご注意ください。

1 下地を作り、床下点検口の外枠を取り付けます

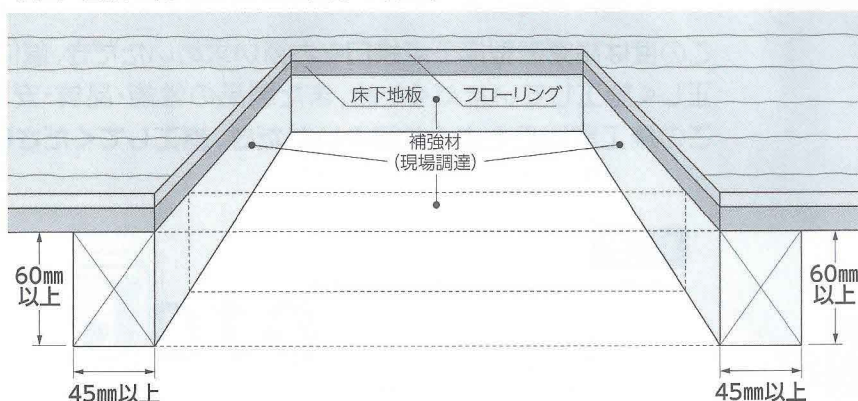
1 300×300タイプは296×296mmの開口部が必要です。



〈床下地板の厚みが24mm以上の場合〉

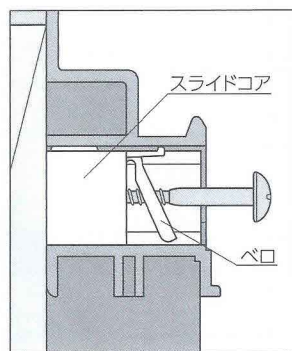


〈床下地板の厚みが24mm未満の場合〉

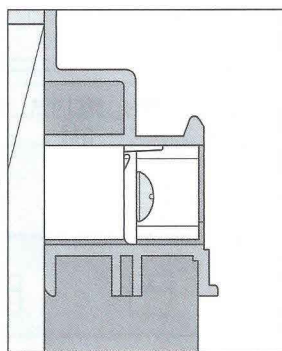


2 床下地板の厚みに応じて補強材を変更してください。乾燥材の補強材で4方向全てに下地を組みます。
※JAS規格(15%以下)を使用しないと、施工後の収縮による外枠の浮き剥離の原因になる場合がありますのでご注意ください。

3 2に外枠を取り付けます。外枠側面に同梱しているスライドコアを奥までさし込み、木ネジで補強材(現場調達)に取り付けます。

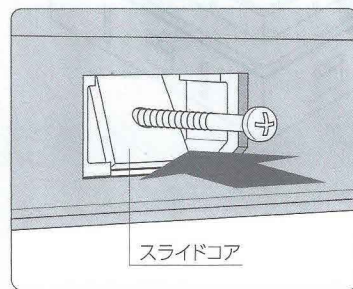


木ネジは必ず水平に入れてください。



ベロがまっすぐ立つまで木ネジを留め付けてください。

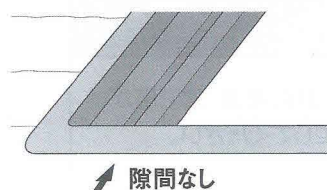
スライドコアは、中央部分から留め付けてください。全てのスライドコアがしっかりと留め付けられていることを確認してください。



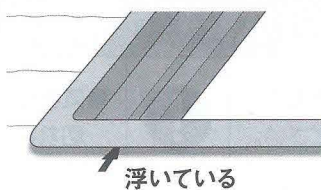
●300×300タイプ



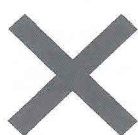
！注意 外枠とフロア面にすき間がないことを必ず確認してください。すき間があると、外枠が割れたり、気密性を損なう原因となります。



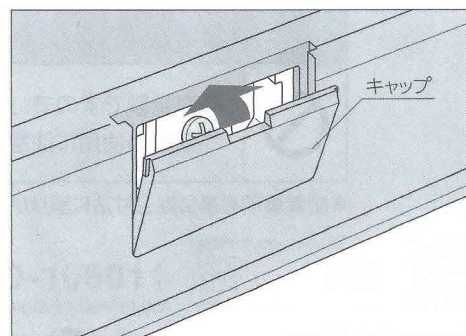
隙間なし



浮いている

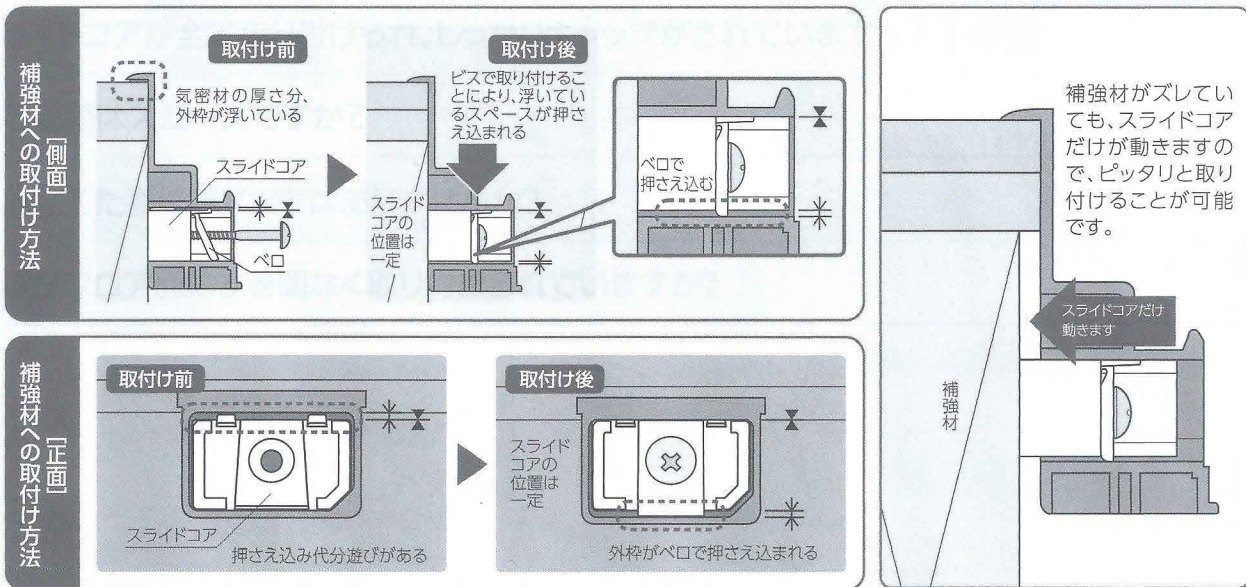


4 3で取り付けした外枠に同梱していますキャップをセットしてください。



■スライドコアの取り付けについてのお願い

下記の図の通り、外枠をフロア面に置きフリーハンドでスライドコアを取り付けると(スライドコアは、あらかじめ外枠の奥までしっかりセットしておいてください)スライドコアだけが補強材方向に動き、ペロが外枠の気密材の厚さ分押さえ込みフロア面とピッタリ納まります。スライドコアは、外枠に手を触れずフリーハンドで取り付けて頂きますよう、お願いいたします。



2

点検口の蓋を組み立てます

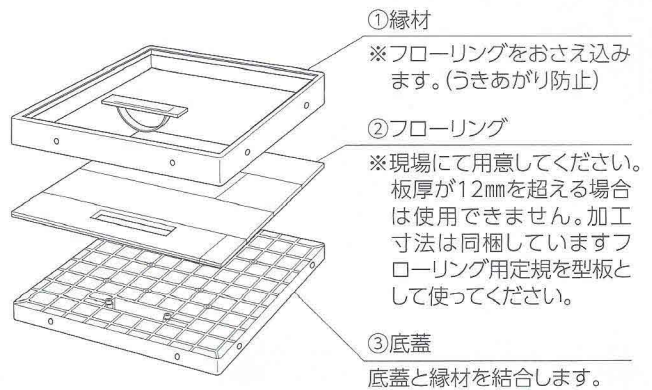
❗ 注意:インパクトドライバーは使用しないでください。

フローリング合わせタイプ (SPF-R3030F12)

板厚12mm専用タイプ

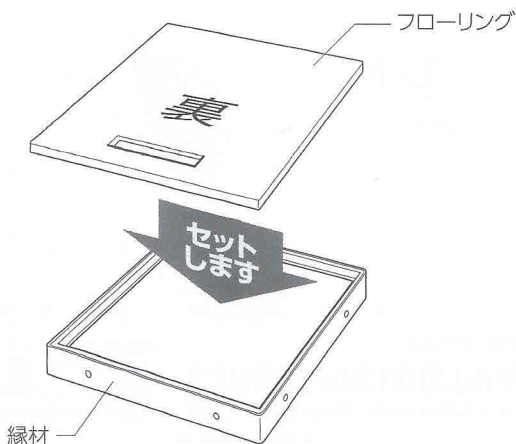
※板厚12mmに対応します。
※フローリングは、F☆☆☆☆をご使用ください。

❗ 注意:フローリングに著しいソリがある場合は、蓋にガタツキが発生する場合がありますのでご注意ください。

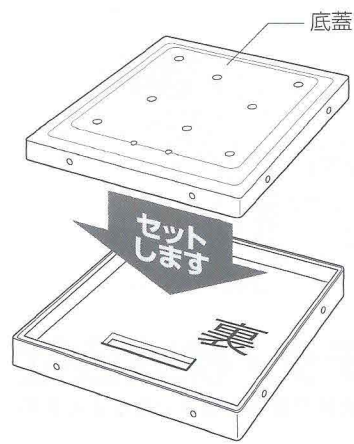


次の手順で組み立てていきます。

1 縁材にフローリングをセットします。



2 1に底蓋をセットします。

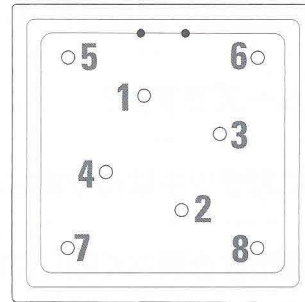


3 2を同梱されているネジで留め付けていきます。その前に次の点をご確認・ご注意ください。

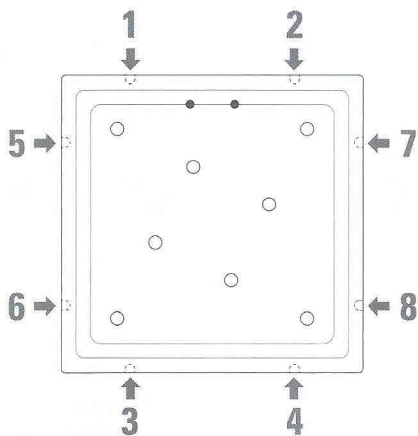
- 手回し、またはトルクを小さくして電動ドライバーで留め付けてください。
- ネジを強く締めると、空回りして効かなくなったり、破損の原因となります。
- 作業は必ず平らな面で行ってください。

4 同梱しています蓋組立用の長いネジ (4×16) で、下図の順番で留め付けていきます。

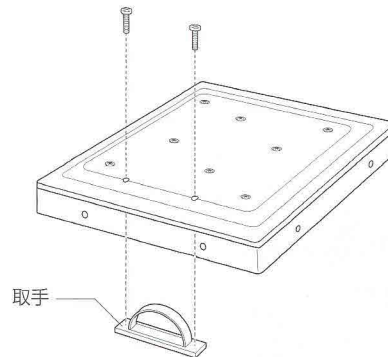
※光沢のあるフローリングは付属のワッシャーをご使用ください。フローリング面に突起が出る恐れがあります。



5 次に同梱しています蓋組立用の短いネジ (4×10) で縁材と底蓋を下図の順番で留め付けていきます。

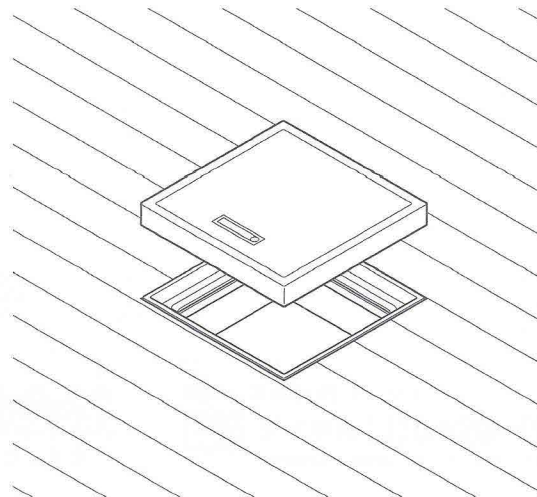


6 取手を取り付けます。取手の切り欠き部にはめ込み、裏から同梱しています小ネジ (M4×16) をドライバー(手回し)で留め付けます。



3 蓋を取付けます。

1 蓋を外枠へセットし、開閉に支障がないか、ガタツキがないかを確認してください。



4 施工後の確認

下記の項目について、施工後の確認をしてください。

チェック項目	チェック
スライドコアが全て取り付けられ、しっかりキャップがされていますか? 1の4	
蓋の開閉はスムーズですか?	
組み立てた蓋にガタツキはありませんか?	
外枠がフロア面にすき間なく取り付けられていますか?	

Joto

 **城東テクノ株式会社**
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本社

〒573-1132
大阪府枚方市招提田近3丁目14番地1
TEL.072-868-6611(代) FAX.072-868-6687(代)

本製品に関するお問い合わせは



ダイヤル【J】0120-106011

受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ

Joto 
<http://www.joto.com>



Information

※Joto製品は、PL法に基づく製品保証体制を取っております。
※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。